

- 当社は、カーボンニュートラル投資税制の取り組みとして、2025年度までに炭素生産性を29.7%向上させます。
- これを実現する施策として、加須工場に約1.2MWの太陽光パネル(自家消費)を設置し、買電を約27%削減させることにより、CO2削減量を大幅に削減します。
- また、空調を自動制御するEMS（エネルギーマネジメントシステム）を導入することにより、一層の省エネ化を図り、この2つの設備の導入により、炭素生産性を向上させる計画です。

## 1. 事業適応計画の実施期間

2025年10月～2026年4月

## 2. 炭素生産性向上目標

炭素生産性を29.7%向上させる。

## 3. 取り組みの内容

- 加須工場の屋根に太陽光を設置  
電力の自家消費率を高める
  - 加須工場に空調制御EMSを導入し  
省エネ効果を高める
- この2つの設備により炭素生産性を29.7%向上させる

## 4. 支援措置

税制措置  
(カーボンニュートラル投資促進税制)

＜取組の内容のイメージ＞

対象設備を導入する事業所：埼玉県加須市 加須工場

